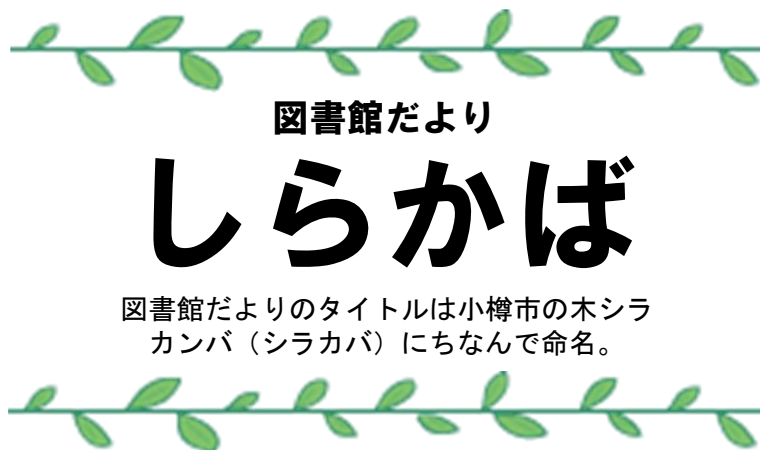




図書館だよりのタイトルは小樽市の木シラカンバ（シラカバ）にちなんで命名。

市立小樽図書館

〒047-0024 小樽市花園 5-1-1

TEL (0134) 22-7726/FAX (0134) 34-0733

<https://www.otaru-lib.jp/>

休館日■黒い枠

4月 図書館カレンダー							3月15日現在
日 Sun	月 Mon	火 Tue	水 Wed	木 Thu	金 Fri	土 Sat	
		1	2	3	4	5	
6	7	8	9	10	11	12	
13	14	15	16	17	18	19	
20	21	22	23	24	25	26	
27	28	29 祝日開館	30				

行事などの最新情報はこちらをチェック！

小樽図書館

検索



ホームページ



Facebook



Instagram



YouTube

◇開館時間

火～金は午前9時半～午後7時まで

土・日・祝日は午前9時半～午後5時まで

◇休館日

4月 曜日 7日・14日・21日・28日

館内整理休館日 25日（金）

※祝日（4/29昭和の日は開館いたします）

5月 曜日 12日・19日・26日

館内整理休館日 30日（金）

※祝日（5/3憲法記念日、4みどりの日、5こどもの日、

6振替休日は開館いたします）



5月						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3 祝日開館
4 祝日開館	5 祝日開館	6 祝日開館	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

予約ベスト5

() の人数はR7. 3. 16現在の予約人数です。

◎架	空	犯	(東野 圭吾)	(69 人)				
◎よ	む	よ	む	か	た	る	(朝倉 かすみ)	(59 人)
◎ク	ス	ノ	キ	の	女	神	(東野 圭吾)	(38 人)
◎藍	を	継	ぐ	海	(伊与 原 新)	(36 人)		
◎成瀬	は	天下	を	取り	に	いく	(宮島 未奈)	(36 人)

今月のおすすめ本

書名の前の数字は分類番号です。



913. 6「あなたのゼイ肉、落とします」垣谷 美雨 著
あなたに落とせるの？ほんとに落としてくれますの？！
と思ってしまった。身体のぜい肉ではなく、心のぜい肉らしい。冬の雪かきでさえ落ちなかった我が脂肪。体重はそうでもないのに脂肪は結構あって、なぜだろう？といつも思っている。それほど食べるわけでもないのに減少せず。アイスクリームを食べながら寝転んで動画を見ているのが敗因か。(N・K)

「ああ、矛盾・・・」の巻

ハート職人、今夜も夜なべ？

暦の上ではとっくに春。我が家周辺の雪も消えつつある。頑固に残っている雪を割る作業が必要だ。近所の先輩たちはせっせとその作業に励み、ほぼ終了。我が家はどうもやる気が出ない。重たいスコップを使わないと雪は割れないからなおさらだ。冬の間、あんなに頑張って雪を積んだのに、今度は降ろすという作業。あまりにも矛盾に満ちている。しかしそれも雪国の現実。汗だくとなり着替えていたら、気が付いた。春だということになぜか粉雪が室内に降っている。年季の入った我が家、とうとう屋根に穴が？修理は数百万かかると聞いた。高所の作業、まず足場の設置が高額だ。平屋だったら良かったのに。ある程度のことは自分で出来るはず、多分。少なくとも足場の設置数は少ないはず。衣服の穴をアプリケでごまかすような工事であればお安いかも知れない。そういう修理があるのかどうか。また憂うつな気分になっていろいろ考えてしまった。こんなときは美味しいものでも食べるしかない。現実からの逃避も必要だ。いやいや、ちょっと待てよ。粉雪が舞うような空模様ではない。夕べ、爆睡中に降ったのか？スマホの天気予報で確認したが降雪量ゼロ。室温20度で溶けない雪。思い出した。いつものアレだ。我が身から出たアレだ。除雪に追われる前にはしっかりクリームでご自愛していた我がすね。連日の大雪でぐったり、すっかり怠けていた。そのために気分を害された我がおすね様。腹いせに粉を降らせたようだ。慌てて保湿クリームをたっぷり塗りたい。かゆみが出る寸前の状態だった。うっかり忘れがちなご自愛はとても大事なことだった。季節の変わり目、あらゆるご自愛は必須、どんなときも。

小説類



「日ノ出家のやよろず」 安藤 祐介 著
一児の父になったが家事も仕事も上手くこなせない不器用な男、日ノ出楽志。唯一の取り柄はモノに名前をつけて、長く使うことができること。楽志に大切にされたモノにはやおよろずの神様が宿り、家族を人知れず助けてくれて…。

「天地震撼」 伊東 潤 著
攻める信玄。守る家康。本物の三方原合戦、ここにあり。武田軍団最大の西征を、歴史小説の第一人者が、大胆な新解釈で描き切る。

「ものごころ」 小山田 浩子 著
子供が飲み込んでしまったスモモの種はいつ出てくるのか。2人の少年が川原で拾った、怪我をした犬の命運は…。色あざやかな「子供の世界」を描いた9篇の短篇を収録する。

「俺が恋した千年少女」 齊藤 詠一 著
元不良のサラリーマン・錠一郎が再会した初恋の同級生・弥生は、若くてかわいいままだった。年を取らない彼女を守るため、錠一郎はかつてコンビを組んだ礼司と不老不死一族の謎に挑む。

「しらゆきの果て」 澤田 瞳子 著
六十路を越した老境の絵師・喜平治(宮川一笑)は、肉筆美人画の名手・菱川師宣の曾孫である伊平の面倒を見ることになるが…。美に魅了された人々の営みを描いた歴史小説集。



「図書館の魔女」 高田 大介 著
商都一ノ谷には「高い塔の魔法使い」と呼ばれる老人タイキと孫娘マツリカがいた。タイキたちが海戦に備えて密談をする一方、マツリカは好物の海老饅頭の味が落ちたことを疑問に思い…。

「願わくば海の底で」 額賀 滯 著
東北地方沿岸部のある高校。そこで起こるささやかな謎の中心には、いつだって彼がいた。そして、2011年の“あの日”、菅原晋也は私たちの前から姿を消した。これは、彼が過ごした、高校3年間の軌跡の物語。



「月収」 原田 ひ香 著
年金暮らしで月収4万円の66歳から、株や投資信託で月収300万円ある52歳まで、それぞれの月収に見合う生活を送る6人が織りなす、お金をテーマにした人間ドラマ。



「猫の刻参り」 宮部 みゆき 著
江戸は三島屋の次男坊富次郎は、変わり百物語の二代目聞き手。数奇な身の上話を聞き捨て、一話ごとに墨絵にしている。一方、兄・伊一郎の縁談を巡って、三島屋は大騒動に巻き込まれてしまう。

随筆



「かりそめの星巡り」 石沢 麻依 著
ドイツでの暮らしに故郷仙台の風景を重ね、愛する文学世界と過去からの声に耳を澄ませる…。デビュー作で芥川賞を受賞した作家の初エッセイ集。

「60代、不安はあるけど、今が好き」

岸本 葉子 著
お金、健康…。60代の暮らしは気になることが多いけど、自分をよく知る「今」だから、不安と丁寧に向き合える。人生のこれからを考えるエッセイ。

その他

書名の前の数字は分類番号です。

933.7 「水曜生まれの子」

イー・ユン・リー 著
水曜生まれは悲しみにくれ、木曜生まれは旅に出る。喪失、孤独、ユーモア、優しさ…。心の内に秘める思いが鋭く豊かに描かれた短編集。

976 「わたしの人生」

ダーチャ・マライーニ 著
わたしは忘れない。日本で、9歳にしてもっとも死に近づいたときのことを。イタリアを代表する作家が、戦時下の日本での抑留体験を綴った回想録。警官による屈辱的な扱い、生命を脅かすほどの飢餓など封印していた過去を記す。

新着一般書

書名の前の数字は分類番号です。



019. 5「絵本戦争」 堂本 かおる 著
「古き良きアメリカ」を取り戻すべく、保守派の人々がさまざまなマイノリティを描いた絵本を禁書してまわっている。アメリカはどうなってしまうのか。NY在住ライターが、禁書となった絵本を通してアメリカの未来を描き出す。

594 「水フェルトのバッグと小物」

緒方 伶香 著



ふわふわの羊毛にせっけん水を含ませ、こすって固める「水フェルト」。ザブトンバッグ、グロサリートート、めがねケース、マグリットの山高帽、冬のピアスなど、かわいいバッグと小物の作り方を紹介。

188. 8「生きるのが楽になるスヌーピー」



チャールズ・M・シュルツ 著
スヌーピーは今日も自然体。今を楽しみ過ごしている。“自然”をテーマにした禅語を紹介し、その禅語に通じるピーナッツのキャラクターたちの言動やコミックの場面を掲載する。ピーナッツコミックで読む禅、第3弾。

597. 5「何を残すか」で決まるおひとりさまの片づけ

広沢 かつみ 著

人生の折り返し地点を過ぎた50歳以降に、人生の残りの山を登るためには「準備」が必要。モノ、コト、人、お金から自由になり、人生の後半を身軽に、快適に生きるための片付けヒントを紹介します。



385. 9「ふろしきBOOK」

山田 悦子 著

一枚の布を結ぶだけで、さまざまな表情のバッグが作れる！ふろしきの伝統的な包み方から、素敵なギフトラッピング、アウトドアやファッションアイテムまで、50のアイデアを紹介します。



674. 9「「そうだ京都、行こう。」が長く続くわけ」

水野 由多加 著

30年続いているJR東海のキャンペーンにはどのような秘密が隠されているのか。「そうだ京都、行こう。」の広告表現や企画を例に、人々にとっての京都と旅行、そして「良い広告」とは何かを考察する。

801. 7「翻訳する女たち」大橋 由香子 著



中村妙子、深町真理子、加地永都子…。翻訳する女が珍しかった時代に、本に生き、言葉を探し、翻^{ひるがえ}してきた翻訳家たちのインタビューをもとに、その人生を紹介する。光文社WEB掲載に書き下ろしを加え書籍化。

498. 5「心も体もよろこぶ養生酒大全100」

福光 佳奈子 著

疲れ、便秘、免疫低下、加齢、冷え、ストレスなどに効果がある！甘夏酒、かりん酒、ゆず酒、あんず酒、ジャスミン酒…。スーパーマーケットで買える食材とお酒だけでつくれる「養生酒」の作り方を紹介します。

523. 2「台湾レトロ建築をめぐる旅」

辛 永勝 著

工場、診療所、薬局、軍事施設、小学校…。台湾のレトロ建築ユニット「老屋顔」が丹念な取材で建物の歴史と記憶をつなぎ、貴重な資料とともにリノベーション建築の魅力を余すところなく紹介。

904 「あやふや記憶の本棚」

あやふや文庫 著

「女性が女の子を誘拐して逃げる話で、昆虫の名前が入っている題名の本は？」たくさんの人から寄せられた「本に関するあやふやな記憶」を紹介し、多くの読書家が推理した正解を掲載する。X(旧Twitter)掲載を基に書籍化。



児童資料



「カメくんとイモリくん 雪だより花だより」 いけだ けい 著
春が来たら、またイモリくんに会えると楽しみに待つカメくん。オオサンショウウオのおじいさんも、旧友ヒキガエルとの再会を待っていて…。離れていてもやっぱりなかよしの、カメくんとイモリくんの友情のおはなし。

「こてんちゃんがきた！」 いとう みく 著
ゆずくんのクラスにやってきたこてんちゃんはランドセルをしょわずに羽があり、上履きではなく下駄をはいています。教室でも帽子をとらないし、暑くなくてもうちわであおぎ…。違いがいっぱいでも、うまくやれるでしょうか？

「ときの鐘」 小林 豊 著
ゴォーン、ゴォーン。ときを知らせる鐘が響く江戸のまちに、オランダ人がやってきた。はじめて異国の人と出会った少年の一日を、美しい江戸の風景とともに描く。

郷土

講師にフリーライター渡辺真吾氏をお迎えした講演会「絵葉書でふりかえる小樽～小樽図書館デジタルライブラリーより～」を3月8日（土）に開催しました。当館ホームページのデジタルライブラリーに絵葉書を追加登録（令和6年度：51件追加）しましたが、その中から当時の小樽港の様子がわかる絵葉書などを中心に解説していただきました。



「たるばとクラブ」

たるばとクラブは、おはなし会や工作、アニメの上映など、図書館に来るのがもっと楽しくなる時間です。

【日 時】 いずれも土曜日 午後2時～3時

①4月5日 ②4月19日

③5月10日 ④5月17日

【場 所】 ①③図書館1階 児童室えほんコーナー

②④図書館2階 視聴覚室ほか

【対 象】 どなたでも 【申込み】 不要

【内 容】 ①③「たるBOOKのかみしばい」
「たるBOOK」の皆さんによる紙芝居と工作を行います。協力：たるBOOKの皆さん
②「としょかん たん・けん・たい！」
図書館がテーマのおはなし会やクイズ、館内見学ツアーなどを行います。
④「たるばとたねまき」
たねまきや園芸がテーマのおはなし会など。実際に「たねまき」をします。



「乳幼児向けおはなし会 たるぴよタイム」

絵本の読み聞かせや手遊びなどのおはなし会です。

【日 時】 いずれも金曜日 午前11時～11時半

4月4日、11日、18日

5月2日、9日、16日、23日

【場 所】 図書館1階 児童室えほんコーナー

【対 象】 乳幼児とその保護者 【申込み】 不要

「ぐうちよきばあのおはなし会」

「おたる子ども劇場ぐうちよきばあ」の皆さんによる絵本の読み聞かせや紙芝居などの楽しいおはなし会です。

【日 時】 4月9日（水）午後3時半～4時

「ぐうちよきばあのおはなし会SP」

「こどもの読書週間」の特別企画です。ぜひご参加ください。

【日 時】 5月6日（火・振）午後3時～3時40分

【場 所】 図書館1階 児童室えほんコーナー

【対 象】 どなたでも 【申込み】 不要



デジタルライブラリーに追加登録した絵葉書の実物を展示

展示期間：3月1日（土）～3月23日（日）

絵本・児童文学研究センター様及び同センター理事長工藤左千夫様より寄付がありました

特定非営利活動法人 絵本・児童文学研究センター様及び同センター理事長工藤左千夫様よりそれぞれ50万円ずつ、合計100万円のご寄付をいただきました。今回が3回目となります。購入する児童図書は市内の各小中学校単位で貸出する「スクールライブラリー便」として活用させていただきます。



市立小樽図書館たるばとプロジェクト

スクールライブラリー便

図書の貸出しにより、児童・生徒のみなさんの読書活動と、教職員のみなさまの授業作りを支える学校図書館を支援します。

- 1) お申し込みの前に、当館の休館日をご確認ください。また、学校や学校図書館担当者様への連絡もお願いいたします。
- 2) 諸事情により、ご希望に添えない場合もございます。
- 3) 未館当日の貸出は行っておりません。必ず事前にお申し込みください。
- 4) 各便の併用も可能ですが、1件ごとに申込書が必要です。
- 5) 回収の際は、箱が積み重ねられるよう、本を横置きにしてください。また、事前に玄関付近に用意するなど、スムーズな進行にご協力ください。

短期便

内容	学校図書館の活性化を目的とした本 小学校図書館用／中学校図書館用		
期間	1学期 5月～7月	2学期 8月～11月	3学期 1月～3月
	＊都合により、多少前後します。		
受付	3月末まで	6月末まで	11月末まで
	＊通年利用が効果的です。なるべく3月末までにまとめてお申し込みください。		
冊数	60冊（2箱分）		
配送	わくわくブック号（または公用車）で配送します。		

長期便

内容	学級文庫での活用を目的とした本（読み物中心） 小学低・中・高学年用／中学生用	
期間	5月～翌2月	9月～翌2月
受付	3月末まで	6月末まで
	＊申込状況により選考します。（4,8月に通知）	
冊数	学級数×30冊まで（特別支援学級含む） ＊希望学級数をお知らせください。	
配送	わくわくブック号で配送します。	

リクエスト便

内容	調べ学習や並行読書、または資料展示など、ご希望の内容に応じて選書いたします。単元名やテーマをお知らせください。		
期間	1ヵ月まで	冊数	30冊まで
受付	随時（FAX,メールのみ） 申込書が届いた順に対応します。各年度末分まで予約も可能です。 ＊お申し込みの前に、必ず学校図書館の所蔵状況をご確認ください。		
配送	公用車で配送します。来館での受け渡しも可能です。		

申込書は当館HPからダウンロードできます。



市立小樽図書館

〒047-0024 小樽市花園5丁目1-1

<https://www.otaru-lib.jp/>

TEL : 0134-22-7726 / FAX : 0134-34-0733

tosyo-kan@city.otaru.lg.jp(代表)



1974(昭和49)年以来、国際的視野を広めるための図書を中心に寄贈いただいております。今回は右記の新刊13冊(2万円相当)です。令和6年度では累計1,918冊になりました。どうぞご利用ください。

小樽ユネスコ協会様より寄贈がありました

- K159 君に伝えたい「本当にやりたいこと」の見つけかた
- K159 マンガでわかる10代のための人間関係の「ピンチ!」自分で解決マニュアル
- 336.4 職場の人間関係防災ガイド
- 498.3 図解眠れなくなるほど面白い疲労回復の話
- 498.3 図解眠れなくなるほど面白い血管・血液の話
- 498.3 今さら聞けない睡眠の超基本 快眠法の前に
- 591 本当の自由を手に入れるお金の大学
- 596 やる気1%やせごはん
- 596.6 ますます常識やぶりのアイデアおやつ
- 598.2 ふたご・みつごの安心!妊娠・出産・子育てブック
- 599 イヤイヤ期のトリセツ
- 816 「好き」を言語化する技術
- 914.6 休むヒント。

本との出会いを創る会様より寄贈がありました

2024(令和6)年6月に開催された「リサイクルブックバザール2024」の益金により、児童書44冊(7万円相当)をご寄贈いただきました。今回で3年目となります。どうぞご利用ください。

紙芝居

いいところってどんなところ?
うどんがどんどん
うみのどうぶつどっちがどっち?
うみぼうずとひしゃく
こいのぼりののぼくん
グリくん、なにつくる?
ねむねむねんね

絵本

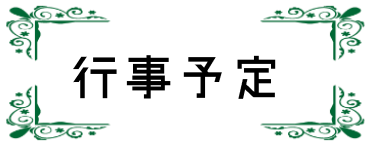
あいたいなシマエナガ
エリック・カールのはじめてであうことば100
おきておきてカップケーキちゃん
おだんごダイブ
おちば
おにんちゃおかしじごくをめぐる
オムちゃんのおてつだいけん

絵本

ガタンゴトンしょうてんがい
かっぱまきください!!
かぼちゃスープのおふろ
ぎょうざがいなくなりさがしています
げんきだしていこう!のおまじない
さぼてんぼうや
じゃがじゃがおなべのおふろやさん
たべられちゃうの?めんどりさん
チン!するレンジはレストラン?
ながいながいあさごはん
なまえをつけてね
なんになる?りょうりずかん
ねずみくんとチョコレート
のうじょうのいえ
はじめてのクリスマス
ハロウィンべんとう

絵本

パンダのおさじとフライパンダ
ぴかぴかのおてがみ
100ぴきかぞくすいぞくかんへいく
100ぴきかぞくゆうえんちへいく
ピンクとキイロ
ふきだしおばけ
ふしぎなみけねこびん
フルーツパフェをちゅうもんしました
まぜてまぜて
まねっこにゃんころもち
まほうのわくわくおにぎり
ゆきだるまむらのアイスクリームやさん
わすれていいから
わたしおねえちゃんになります



4月

5月



あひことばは
ヒ・ラ・ケ・ホ・ン!

2025・第67回 こどもの読書週間 4/23～5/12

催し

おたる図書館シネマ座（映画鑑賞）

「アルプスの少女ハイジ」

4月6日（日）午後1時半～3時半

図書館2階 視聴覚室

1979年日本制作。高畑勲監督。両親を失ったハイジは、アルムおじいさんとアルプスの山小屋で暮らしています。ある日、ハイジと友達のペーターは、足が不自由なクララを背負ってアルプスの山に登りました。長編アニメーション映画。

「禁じられた遊び」

5月4日（日）午後1時半～3時

図書館2階 視聴覚室

1952年フランス制作。ルネ・クレマン監督。ブリジット・フォッセー主演。死につながる子供たちの無邪気な遊びを通して戦争の恐ろしさを告発したフランス映画の名作。1952年アカデミー賞名誉賞（外国語映画賞）、ヴェネチア国際映画祭サン・マルコ金獅子賞受賞。（白黒・字幕）

こどもの読書週間

4月23日（水）～5月11日（日）

※期間内下記以外にも行事あり。各行事の詳細は、**別紙参照**。

●児童書貸出利用プレゼント！

4月23日（水）からなくなり次第終了
期間中に児童書を借りた方に、その場でプレゼントを差し上げます！

●資料展示「みる しる たのしむ 図書館」

4月23日（水）～5月29日（木）

「第9回としょかん発おたる子ども読書の日」のテーマにちなんで、「図書館」に関する児童書を展示します。

●第9回

としょかん発おたる子ども読書の日

5月6日（振・火）に開催決定！

ミュージックプロムナード（音楽鑑賞）

【日 時】5月18日（日）午後1時半～2時半

【内 容】「坂道の歌」小樽の名所でもある坂道にちなんだ歌をお楽しみください。

【対 象】どなたでも

【場 所】図書館2階 視聴覚室



「図書館で学ぶ・交通安全」（資料展示）

【日 時】4月6日（日）～4月15日（火）

【内 容】雪が解けて運転しやすくなる季節。運転する側の意識の向上と歩行者が気をつけるべきことについて関係図書を展示・貸出し

【場 所】図書館1階 カウンター前

【協 力】市生活環境部 生活安全課

「春の火災予防運動」（資料展示）

【日 時】4月20日（日）～4月30日（水）

【内 容】一人一人が火災予防の意識を一層高められるようポスターの掲示や、関係図書の展示・貸出し

【場 所】図書館1階 エントランス

【協 力】消防本部 予防課



「野鳥観察を楽しもう」（資料展示）

【日 時】5月10日（土）～5月16日（金）

【内 容】愛鳥週間にちなんで、身近な鳥に関する図書の展示・貸出し

【場 所】図書館1階 エントランス

